

令和6年度 第2回ダイバーシティ推進機構運営会議 議事概要

日時：令和6年5月13日（月）13:00～14:00

場所：大会議室（本部棟6階）

出席者：長谷部（委員長）、林、三浦、山岸、柿川、西脇、小林、南、森下、宮嶋、猪熊、加藤、
佐藤、山崎、西口、川端、山本、酒本、安田

欠席者：黒澤、高山、一方井、大黒、福田

陪席者：人事労務課

1 前回議事概要確認

第1回ダイバーシティ推進機構運営会議 令和6年4月12日開催

2 協議

(1) 運営経費について

各部門長から、資料2-1、2-2に基づき令和6年度のイベント計画および課題とそれにかかる予算について説明があった。各部門の予算の合計が全体の予算枠に収まるよう調整し、6月の運営会議で機構としての案を出し再び協議することとなった。

4 報告

(1) ワークライフバランス部門の協力教員

柿川部門長から、ワークライフバランス部門の協力教員として綿引先生、武居先生、佐藤先生の3名を追加することについて報告があった。他の部門についても協力教員を推薦したい場合は機構長へ連絡するよう説明があった。

(2) バリアフリーマップの作成について

柿川部門長から、資料3に基づき報告があった。ダイバーシティ推進機構のアカウントを活用したアンケートやGoogleマップの地点登録などについて意見交換を行い、利用者が活用しやすい方法を模索しながら進めていくこととなった。

(3) 大学教育学会（ダガン先生主催）への協力・発表

加藤部門長補佐から資料4に基づき報告があった。

(4) ダイバーシティ実現イニシアティブ申請内容について

西脇部門長、加藤部門長補佐から資料5-1～5-2に基づき報告があった。

(5) 女性研究者研究コラボレーション支援制度について

西脇部門長から、資料6に基づき報告があった。

(6) 女性研究者等研究支援制度について

西脇部門長から、資料6に基づき報告があった。

(7) 金沢大学ダイバーシティ顕彰（はあざみ女性研究者賞）について

西脇部門長から、資料6に基づき報告があった。

(8) HWRN 普及促進会議について

西脇部門長から、資料7に基づき報告があった。

(9) フェムテック事業特別賞受賞について

人事労務課室木副課長から、昨年度フェムテック事業として取り組んだ「思考するトイレ」が、リプロダクティブヘルスアワード2024の特別賞を受賞する予定であるとの報告があった。

(10) 女性管理職情報交換会について

長谷部機構長から、今年度も女性管理職情報交換会開催の検討を進めている旨報告があった。
次回開催日：令和6年6月7日（金）14：45～16：15 @本部棟4階第3大会議室
※毎月第1金曜日又は第1月曜日を定例開催日とします。